

一般の部は寺田、国際の部はカレミ・ズクに栄冠

12月7日(日)第39回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。

町、熊本陸上競技協会、熊本日日新聞社、熊本バス株式会社主催。町役場前を発着点とする日本陸連公認コースで実施。5部門に695競技者がエントリーして熱戦を繰り広げました。正午の天候は晴れ、気温11・5度、湿度43%、北西の風1・0m/s。

10マイル一般競技者の部は、残り100mで寺田夏生(JR東日本)がスパート勝負で競り勝ち見事優勝を飾りました。国際競技者の部は、折返地点の手前でカレミ・ズク(トヨタ自動車九州)が先頭集団から飛び出し独走しました。

高校男子10<sup>キ</sup>の部は、村上将真(開新)、中学男子5<sup>キ</sup>の部は田尻悠成(不知火)、女子5<sup>キ</sup>の部は一山麻緒(出水中央高)が優勝しました。

新人賞は一般の部優勝の寺田、敢闘賞は同3位の梶原有高(プレス工業)と高校男子部優勝の村上が獲得。女子敢闘賞は中学1〜3位に与えられ、枝尾祐希(清和)、飯沼こころ(小国陸上ク)、飯田



# 駆けぬける風

第39回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月7日(日)町役場発着・日本陸連公認コース

◆ 第39回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

怜（甲佐・仁田子区）が受賞。本町出身者が対象の地元競技者賞は、中学男子の部の戸高茉央亜（甲佐・有安区）、高校男子の部の梅本龍太（熊本工・和田内区）が選ばれました。

◆ 大会結果

◆ 10マイル一般競技者の部

- ① 寺田夏生（JR東日本） 46分33秒
- ② 小西祐也（トヨタ自動車九州） 46分35秒
- ③ 梶原有高（プレス工業） 46分36秒

◆ 10マイル国際競技者の部

- ① カレミ・ズク（トヨタ自動車九州） 45分51秒
- ② アレックス・ムワンギ（YKK） 46分45秒
- ③ タイタス・ワロル（トヨタ自動車九州） 48分35秒

◆ 高校男子10<sup>キ</sup>の部

- ① 村上将真（開新） 30分17秒
- ② 吉武佑真（鳥栖工） 30分19秒
- ③ 齋藤拓海（宮崎日大） 30分19秒

◆ 中学男子5<sup>キ</sup>の部

- ① 田尻悠成（不知火） 15分40秒
- ② 奥村辰徳（同） 15分41秒
- ③ 山下龍一郎（宇土鶴城） 15分49秒

◆ 女子5<sup>キ</sup>の部

- ① 山麻緒（出水中央高） 16分26秒
- ② 中村祐希（宮崎銀行） 16分26秒
- ③ 新地楓（同） 16分52秒



◆ 写真右・熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会のスタート直後。10マイル一般競技者の部と国際競技者の部は同時スタート  
 ◆ 写真左上・2<sup>キ</sup>地点での先頭集団  
 ◆ 写真左中・女子の部5<sup>キ</sup>の部の1.5<sup>キ</sup>地点  
 ◆ 写真左下・各部門の優勝者（前列左から中学、高校、一般、国際、女子）と各賞受賞者（後列左から敢闘賞、地元競技者賞、女子敢闘賞）